

相澤病院・相澤東病院 形成外科

ご紹介頂く疾患では、粉瘤などの皮膚良性腫瘍、熱傷、顔面骨骨折等が多数で、また、救急センターでは顔面を中心とした挫創(切り傷)も多いです。特に増えているのが動脈硬化や糖尿病を背景とした下肢の壊疽です。下肢の壊疽は病態も複雑で、多くの診療科が関わる疾患ですので、当院の強みであるチーム医療を発揮し、診療させていただきます。



また、赤ちゃんから高齢者まで、頭から足先まで、その守備範囲が広いのも特徴です。お気軽にご相談・ご紹介頂ければ幸いです。今後ともよろしく願い申し上げます。



副院長
菊池 二郎



相澤東病院 医長
柳田 卓也



医長
大坪 美穂



医長
細見 謙登

□救命救急センターとの緊密な連携

怪我はいつ起こるかわかりません。また、処置が早ければ早いほど、治療期間は短くなります。形成外科外来の受付時間以外でも、救命救急センターを受診して頂ければ、私たち形成外科医はオンコール(いつでも要請に対応できる)体制で待機しています。

□他の診療科医師や職種とのチーム医療

糖尿病や動脈硬化に合併する足潰瘍や足壊疽に対する治療は、基礎疾患の治療や多方面から働きかけが大切です。糖尿病内科医や循環器内科医、薬剤師、リハビリセラピスト、管理栄養士、特定行為研修修了看護師などと、チームで診療いたします。

また、疾患によっては耳鼻咽喉科・歯科口腔外科とも協働して治療にあたっております。

□形成外科 新患外来表

	月	火	水	木		金
相澤病院	午前	再診	午前	午前	午後	午前
	大坪		大坪	菊池	柳田	大坪(第1・3・5) 菊池(第2・4)
相澤東病院	午前・午後	午前・午後	午前	/		午前・午後
	柳田	柳田	柳田			柳田

ご予約は、医療連携センターへお申し付け下さい。

TEL:医療連携センター (代表)0263-33-8600